



「本格的な災害救護訓練が実践で学べる魅力あるカリキュラムを目指して」



《カテゴリー》 ①教育課程

《学校概要》 学校名：姫路赤十字看護専門学校 所在地：兵庫県姫路市下手野1丁目12番2号

課程名：3年課程 1学年定員数：40名 修業年限：3年

- 設置主体の看護師等養成の歴史**：看護師養成事業には120年以上の歴史があり、戦時救護に携わる救護看護婦の養成に始まり、その後、災害救護が養成目的に加わった。国内で発生する自然災害、海外での飢餓や紛争などにより、赤十字看護師が国内外で活躍することが期待されている。そのため、赤十字看護師として赤十字の精神と技術を身につけ、国内の臨床現場はもちろん、国内の災害救護、国際救援活動で力を発揮して活躍できる人材の育成に取り組んでいる。
- カリキュラムの特色**：日本赤十字社兵庫県支部、設置医療施設の協力のもと、実際の資機材を使用した災害救護訓練を実施。災害救護活動に必要な知識・技術を実践で学び身につけている。

1年次

「赤十字活動論」「災害医療論」

赤十字救急法指導員の資格を持つ教員が赤十字救急法講習を開催し学生全員が赤十字救急法救急員の資格を取得している。トラウマメイクの演習後、災害救護訓練で被災・傷病者役を経験することで、被災者の心理状況の理解及び、救護者に求められる姿勢を学んでいる。

2年次

「災害看護学」

1年次の傷病者役の経験を活かし2年次では救護班を編成した災害救護訓練を実施。赤十字救急法を駆使して傷病者の救護を行っている。各トリアージエリア、役割ごとに振り返りを行い、全体で共有することで災害救護に必要な知識・技術を深化させている。

3年次

「異文化論・

グローバルヘルス」

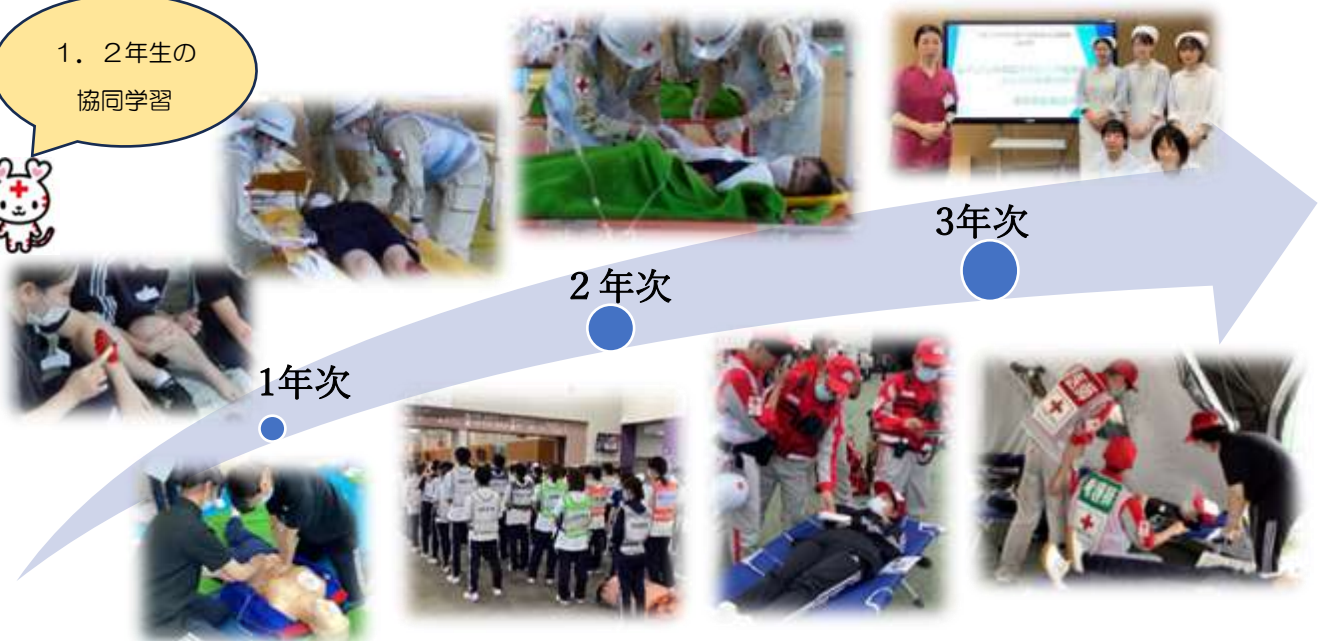
設置医療施設所属の、国際救援活動で活躍されている看護師による講義や講演を通して国際救援活動について学びを深めている。

医学英語検定や看護英語試験にもチャレンジ！



課外活動：日本赤十字社近畿ブロック合同災害救護訓練や災害拠点病院研修にも被災・傷病者役として参加。救護班スタッフから、救護者としての救護技術・態度、赤十字の役割を学んでいる。

1. 2年生の協同学習



1年次

2年次

3年次